

Subject: [qsob 290] 焼酎談義（大隅半島：その2）

Date: Mon, 19 Apr 2004 19:07:26 +0900

X-Mailer: Lotus Notes Release 5.0.4a July 24, 2000

お疲れさまです。六代目の福田です。

峯先生の作られたHP上のWORD版OB・OG会報よく出来ていますね。早速打ち出して何回か読みました。学生の活動もよくまとめられており、本当に良い出来だと思えます。忙しい中、ありがとうございました。

さて、久しぶりですが焼酎談義を書かせてもらいます。大隅半島の続きです。

鹿屋市の大海酒造協業組合は積極的に色々な焼酎を造っています。代表銘柄は「さつま大海」ですが、垂水温泉水「寿鶴」を使った「海王」、「海」、「くじらのボトル」など、見た目にも美しい瓶に入り、軽やかですっきりした味はロックや水割りに合う現代的な仕上がりです。特に以前、三畏閣に持参した「海」は非常に旨いと思えます。

神川酒造（鹿屋市）は深い甘味とうまみの「照葉樹林」、きれいな緑の瓶に入っています。

大隅半島のトリは森伊蔵酒造「森伊蔵」と白玉醸造（大根占町）「魔王」。味についてはあえて多くを語りません。皆さんで試してみてください。と言ってもなかなか手に入らないのが現状ですが・・・。

「森伊蔵」は直接蔵元に申し込み抽選で当たると¥2,381で手に入ります。自分の周りには当たった人が居ます。お好きな方は挑戦されてはどうでしょうか。

もう少し詳しく言いますと、携帯電話からでも抽選予約できます。抽選予約の期間は毎月15日～25日で、これに当たると関東地方でも送料込みで¥3,865で手に入ります。

さて、一方の「魔王」、貯蔵中に蒸発してしまう酒を「天使の分け前」と言うそうですが、この天使を誘惑し、酒を調達する悪魔によってもたらされた酒という意味で「魔王」と名付けられたそうです。この酒は昨年の高畠先輩の講話の際に、先輩より差し入れて頂きました。

その人気で陰に隠れてしまいそうですが、白麹の「白玉の露」や麦をブレンドした「元老院」もやわらかい香りと味で捨てがたい焼酎です。「元老院」は殆ど麦焼酎と言っても過言ではありません。「白玉の露」は値段も手頃（¥1,500程度）でやわらかなお湯割りの美味しい焼酎です。

次はいよいよ島の焼酎の紹介です。島の焼酎の紹介でこの焼酎談義も終了となります。

六代目 福田 剛